

1 開会行事 (司会 教頭)

<校長挨拶> 2年目となりました佐藤です。市内全小・中学校でコミュニティ・スクールが実施となり、本校でもスタートとなりました。昨年度は準備校ということで、熟議の体験を実施していただきましたが、その思いや考えを今年度に生かしてまいりたいと思います。

現在、大牧小では新型コロナウイルスが全国同様に落ち着いています。全校で陽性者2名、濃厚接触者1名ですが、天候不良のためか体調不良3名あります。子どもの様子を見つつ、学校をこれまでの姿に戻したい、教育を前に進めたいと考えています。地域の皆様には、この会を自分事として受け止め、大牧小の教育を考えていただきたいと思います。

2 学校運営協議会委員自己紹介 (出席6名、欠席4名)

3 委員長・副委員長選出 … よろしくをお願いします。

4 開会宣言 (委員長)

・これよりさいたま市立大牧小学校第1回学校運営協議会を始めさせていただきます。

5 学校運営に関する基本的な方針等の説明 (校長)

(1) 令和4年度 学校経営計画

これは4月1日に職員に示したもので、計画に基づいて教育活動がスタートしています。皆様にもお示しし、ご承認いただきたいと思います。

初めは、さいたま市の取り組みの重点です。特に、STEAMS教育とは、様々な教科の中に総合(学校独自)と結び付けながら、探求的学習やSCIENCE(科学)、MATHEMATICS(数学)とともに主体的に調べ上げ、自発的・自主的に取り組む学習をいいます。人生100年時代を生きる子ども達の生きる力となることと思う。

◎ 学校教育目標「生き生きした 活力ある子」は、私の大好きな言葉だ。「4つの子」もどれも素晴らしく引き続き取り組んでいきたい。

① 目指す児童像に、具体的な姿を改めて示した。

② 目指す人間像は、Globalな社会、ネット環境を生かしながら、世界と向き合い、未来の創り手として輝き続ける人を目指したい。

③ 目指す教師像は、授業で勝負できる教師。課された最大の課題であり、教員一人一人の力を高めたい。

④ 目指す学校像は、笑顔あふれる学校。特に、40周年のお祝いで、様々な力をいただいた。例えば、樹木剪定をやっていただいたが、相手は生き物。草も生えるし枝も伸びてきた。教職員、子ども達と美しい学校を目指したい。

(2) 令和4年度 学校運営の重点

① 一部教科担任制の導入

国は5・6年の4教科の教科担任制を示した。本校は、昨年度、学年3名で教科を分担(交換授業)して行った。本年度市教委より、4年度の「教科担任制モデル校」に指定された。5・6年の担任が学年を超えて、8教科にわたって教科担任制を行っている。緑区2校目だ。

② さいたま市「アクティブ・ラーニング」型授業の定着

小学校で行われる45分間の授業を、「課題を立てる」「自力解決する」「発表する」「振り返る」等の6つのプロセスに分けて行う授業だ。

③ コミュニティ・スクールの推進

本日からお世話になります。

④ さいたま市STEAMS教育の推進

一人1台の端末を持ち、リクルート社の「スタディアアプリ」を格安で契約している。プログラミング教育等に生かしたい。

⑤ さいたま市SDGs教育の実践

一人一人がどんなことをできるか考えていきたい。

⑥ 大牧小GIGAプロジェクトの一層の推進

一人1台端末の一層の活用を目指したい。

(3) 大牧小グランドデザイン

これまでのことを簡単に図示したものだ。コミュニティ・スクールが土台となって地域が繋がり、学校を支えていただきたい。子どもの人格形成にお力添えをいただきたい。

(4) 質疑応答

①

・学校の取り組みがよく分かった。お話と資料を拝見し新しい取組がたくさんあり、ICT等、世の中の変化に対応していることがよく分かる。

・端末等、子どもが際限なく使うというマイナス面もあるが、プラス面に焦点を当て取り組んでいる。

A「タブレットのマイナス面もある。使用のルールや機能の問題、リスクや視力低下の問題もある。低学年では、文字を書く、覚えるには書くことが大切だ。それぞれの良さを「いいとこどり」して支えていきたい。」

②

・モデル校ということだが、8教科というのは？ ⇒算数、理科、社会、体育、図工、家庭、音楽、英語
・経営計画に賛成です。

A「我が国は、学級担任の文化の世界だ。基本は一日担任が子どもを見る。5・6年に行うことで中学の教科担任に結び付けたい。マイナス面もある。バスケ大会などがあると、余計な時間調整が必要となる。デメリットを授業や子どもにしわ寄せさせないようにしたい。」

③

・教科担任制は、例えば、算数で子どもの習熟度にも等しく対応できる。中学のためではないですね。

A「一人の教員（赤坂教諭）は、5・6年全ての家庭科に入る。学習の準備、教材の準備に時間がとれ、専門性を高められる。それが子どもに、「楽しい」「様々なメリット」となるようにしたい。

・5・6年を一人で一つの教科を指導すると、他校に異動したときどうか？

A「その通りです。新任がどうなるのか、市教委に話したこともある。まず、学級担任としてあることが最重要。教員の教科希望は難しい面も。来年度は市内全校で行われることになる。」

④

・人権の花（2年前）はどうなるのか？ 昨年の評価の計画が実施されなかった。この協議会も、5月開催が6月開催になった。連絡が1ヵ月前から2週間前になった。事前の電話連絡もなかった。

A「時間については、大変失礼した。次回はないようにしたい。」

⑤

・経営案や重点を拝見して管理職の苦勞と完成度が高いことを感じた。国（STEM）に「A」と「S」が入り、先生方は大変だが対応をよろしくお願ひしたい。挨拶とコミュニケーション能力がどこの学校でも取り上げられている。小学校でできて中学校ではどうか。小学校で土台作りをお願いしたい。

・目指す人間像や世界に向けることは大切だが、地元愛、郷土愛も育てる教育をお願いしたい。

・教科担任制は、発達段階、生徒指導、先生方の働き方改革の上で必要だ。良い形で押し進めてほしい。

A「地域愛については緑区校長会でも。警察、区役所、公共施設を活用しない手はない。教育課程内で活用していきたい。」

⑥

・学校教育目標は、嬉しく思う。仕事柄、和を大切にすることは、全ての学習で大切にしてほしい。フリ

ーランスになってもクライアントとの関係が必要になってくる。是非大切にしてほしい。教科担任制が多くの目で子どもを見ること、その点は良い。反面、先生の勤務時間の中で可能か心配している。特に配慮してほしい。全て承認します。

<評価システムノートについて>

- 内容はいいのだが、委員長として必ず評価してほしい。委員長を6年間務めたが、昨年度、初めて評価ができなかった。
- 感染対策についての予算化はされているのか？
A「確認してあります。」
- 内容に異論はないが、これは毎年あるのか？
A「今年度からスタートしたものです。」



説明を聞く委員

6 熟議

「前年度の熟議を踏まえた、登下校の安全について、及び、学校ファームの取組について」

- (1) グループ分け … グループ分けせずに行う。
- (2) 方法 … 全員で付箋に考えを書き、それぞれ発表する。



考えを付箋に書く委員



皆様の考えを整理し合う（教頭）



考えを説明する（校長）

（文責 学校地域連携コーディネーター）